

所 属	総合企画部	総合政策課	
担当(係)名	政策企画担当	内線	2056

(款) 2 総務費 (項) 2 企画開発費 (目) (2) 企画調査費
(明細書事業名) 総合政策推進費
飛騨高山会議(大交流観光会議(仮称))開催費

1 事業費 5,000 【財源内訳】 【主な用途】
(前年度 7,000) 一般財源 5,000 委託料 4,591(会場設営等委託料)
旅費 340(事前打合等)

2 事業目的

- ・平成19年度は、東海北陸自動車道全線開通、中部縦貫自動車道高山IC供用開始、JR高山本線全面復旧など、岐阜県にとって、中部圏を縦横につなぐ結節点としての基盤が整う大きな節目。
- ・「ぎふ・デスティネーションキャンペーン(以下「DC」)」の実施、平成24年岐阜国体の内定など本県にとって観光振興の大きなチャンス。「大交流時代の幕開け」と呼ぶに相応しい年。
- ・こうした地の利、時の利を県下各地域の地域振興に結びつけていくための議論を喚起し、県民に、主体的にふるさとの強みを活かしつつ、観光客にとって魅力ある地域づくりに取り組んでいただけるよう、気運醸成を図る。

3 事業概要

場 所：飛騨・世界生活文化センター(予定)

内 容：基調講演、パネルディスカッション

参加者：県民、学生、行政関係者、観光事業者、地域づくり団体等 約500名

テーマ案：「**大交流時代における観光振興**

～ぎふ・DCを核に大交流時代の扉を開く～」

論点の例：海外からの観光客誘致を進めるために、地域で取り組むべき課題

- ・海外から日本を旅行先に選ぶ人にとっての魅力的な地域
- ・外国人が日本人に求める「おもてなし」等

国内外からの誘客を推進するための広域連携の方策

- ・県境を越えた魅力ある広域観光ルートの開発、PR、既存施設の活用策等

講師・パネリスト：観光振興に関し識見を有する著名人に加え、特に日本への旅行者が多い東アジア(中国、韓国、台湾)の日本向け旅行商品を扱う代理店の責任者等を招聘